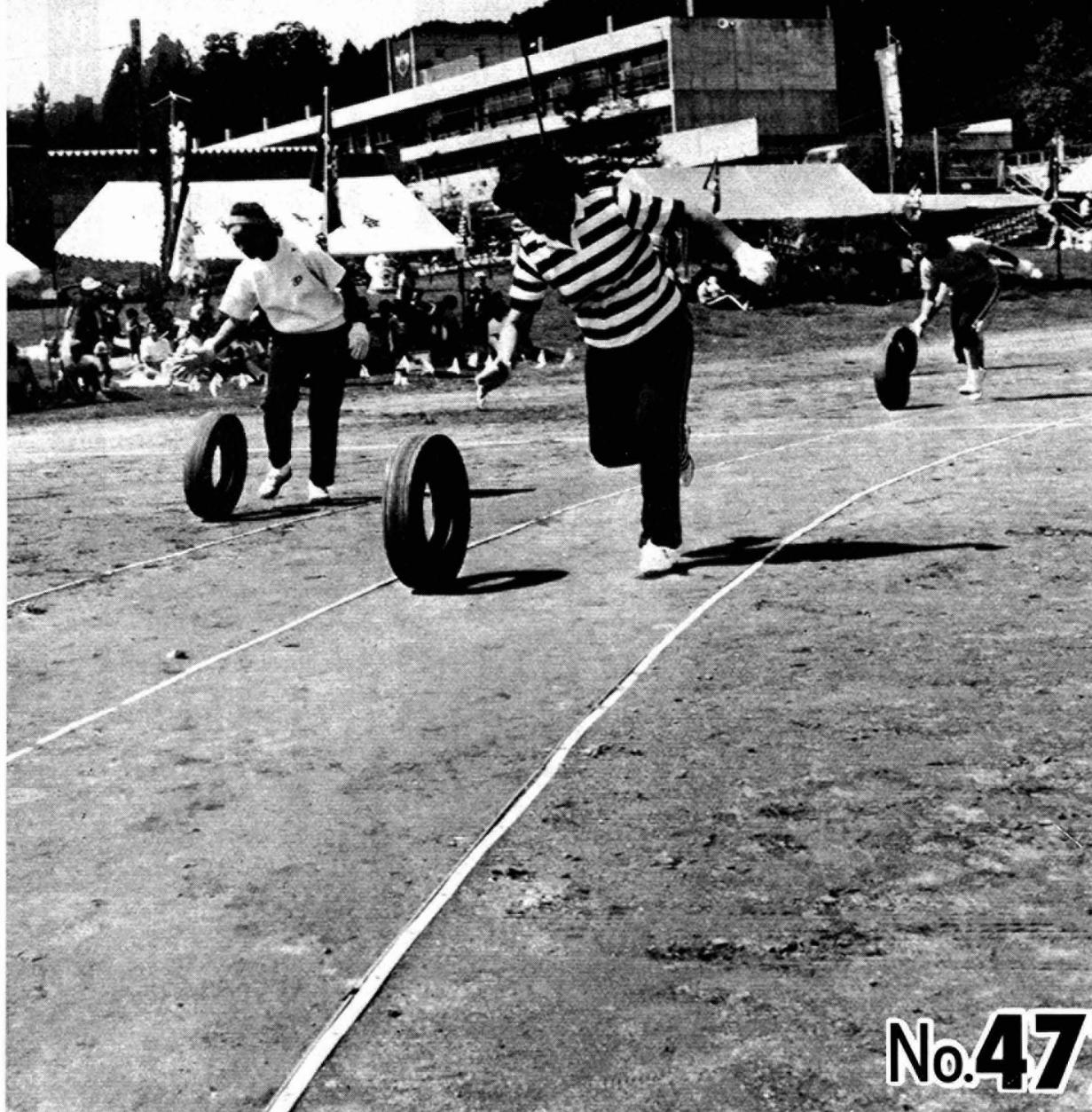




ごじょうめ

58.10.1



広報紙中にある写真を欲しい方には
あげします

No.477

交通安全リレー（9月18日・五城目地区の運動会）

発行／五城目町役場 編集／文書広報課 TEL 0188(52)2100(代) (毎月1日・15日発行) 印刷／湖東印刷所

トラックと左回り

九月には、町内の各地区で運動会が行われ、まさにスポーツの秋といった感じです。競馬は左回りも右回りもあるけれども、人間が走る場合は、左回りに決まっています。小学校の運動会はもちろん、オリンピックなどの国際大会でも左回りですので、万国共通のようです。

心臓が左にあるから、それを危険から、かばって走ると左回りになるとか、心臓の負担もその方が軽いからだと説く人もいます。また、右利きの人が多いので、足のけり、腕の振りの強さから、左回りが都合よいのだと推論する人もいます。

しかし、ある本には、人間は左回りの方が走りやすいという科学的な根拠はないと書かれています。

オリンピック第一回アテネ大会（一八九六年）では、トラックを右回りに走ったそうで、これが左回りに統一されたのは、一九一三年（大正二年）の国際陸上連盟創立のときからとか。連盟の創立を契機に行われたルールの統一で、トラックは左回りと定められ、それ以来、このことが世界中に定着したのだそうです。

陸上競技の場合は分かりませんが、スケートの場合は、慣れない右回りでは、タイムにはつきりと差ができるようです。足に自信のある方、一度、右回りと左回りのタイムを比較してみてはいかがでしょう。



庭の手入れを行なうお年寄り

三年目を迎えたシルバーバンク

仕事の依頼と登録は電話で

「お年寄りに働く喜びと生きがいを」を合言葉に設立した当町のシルバーバンク事業は、八月で三年目を迎えました。町内のみなさんのご理解により、仕事の依頼件数は年々増加し、今では、堅実な運営ができるようになりました。

シルバーバンク事業は、働きたくても働く場のないお年寄りや、社会に参加しようというお年寄り

自分の労力や技術を生かし積極的に社会に参加しようとお年寄りに仕事をあつせんし、これを通してお年寄り相互の仲間づくりや健康維持、生きがいの場を見いだしてもらおうといふもので、五十年八月にスタートしました。

発足当時六十五人だった登録者は年々増え、現在では百十二人になりました。登録の対象は、六十歳以上となってます。

仕事は特性に応じて

仕事の内容は、大工、家具、道具、障子張り、家事手伝い、留守番、草取り、清掃、薪（まき）切り、木の植替え、雪囲いなどさまざまです。シルバーバンクでは、登録者の年齢や特技などから仕事の内容にあった人を選び、依頼に応じて必要な人数を派遣しています。

発足当時は、なじみが薄かったせいいか仕事の依頼は少なかつたけれども、今年に入つて一般家庭の人と比較しますと二倍近くになっています。

理解も深まり、特に四月から八月までの五ヵ月間の就労人数は八百七十五人で、昨年同期の四百八十人と比較しますと二倍近くになっています。

登録する動機もさまざま

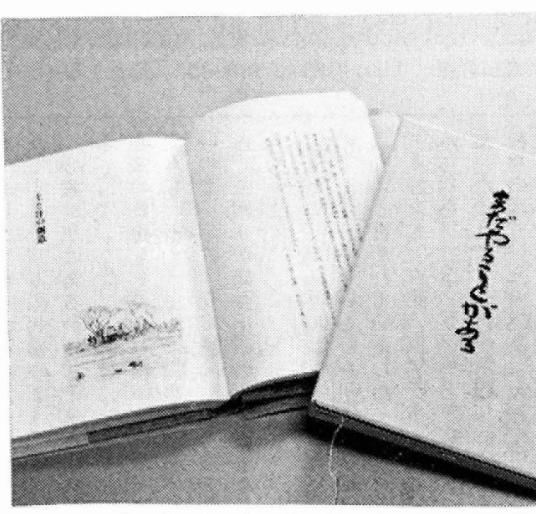
▽大工	六〇〇円
▽障子張り	六〇〇円
▽家具・建具	五五〇円
▽整地	四五〇円
▽事務補助	四〇〇円
▽草取り・その他	三七五円

この事業が社会に奉仕する意味合いを持つており、従つて働くお年寄りは、ボランティア保険に加入することになっています。このようなことからも謝礼金と呼ぶことにしたものです。

職種別謝礼金は、次のとおりです。（一時間当り）

大原さんの遺徳をしのび

青年たちが遺稿集を出版



完成した遺稿集

内容は「樹木との対話」「隨筆」「土と汗と創造」「変貌する八郎潟の作品化」「俳論」「大原國雄句選」「俳句」「書簡」「夫人、友人への手紙」「大原國雄と青年運動」「座談会」の六章から成っています。

青年会員やそのOBなどの手によって、このほど完成しました。この遺稿集は、社会教育や青年運動において、青年たちの指導育成に努めた大原さんの遺徳をしのび、秋田県青年会館の協力を得て、昨年の十一月ころから編集をすすめていたものです。

「まだやることがある」と題したこの本は、A5判、二六〇ページ、一冊千六百円で千冊を出版。

一方、シルバーバンクに登録するお年寄りたちの動機もさまざまです。「まだ働けるし少しでも収入を得たい」という人や、「テレビとニラメッコの毎日ではぼけてくる。週に一、二回でもいいから働きたい。そして仕事を通じて仲間づくりや健康づくりをしたい」とする人、また「生活には困らないが町の仕事ならお手伝いをしたい」という社会奉仕を目的とした人も相当おられます。

作業時間と謝礼金

シルバーバンクでは、お年寄りであるため重労働や危険を伴う仕事の依頼は、断ることにしています。

作業時間は、原則として一日四時間（半日）ですが、ときにより延長することがあります。

また、仕事を依頼する人と仕事を行なうお年寄りとの間には雇用関係はありません。仕事を行なうお年寄りシルバーバンクでは、労働に対する手当を賃金といわないで「謝礼金」と呼んでいます。これは、この事業が社会に奉仕する意味合

いを持つており、従つて働くお年寄りは、ボランティア保険に加入することになっています。このよう

なことからも謝礼金と呼ぶことにしたものです。

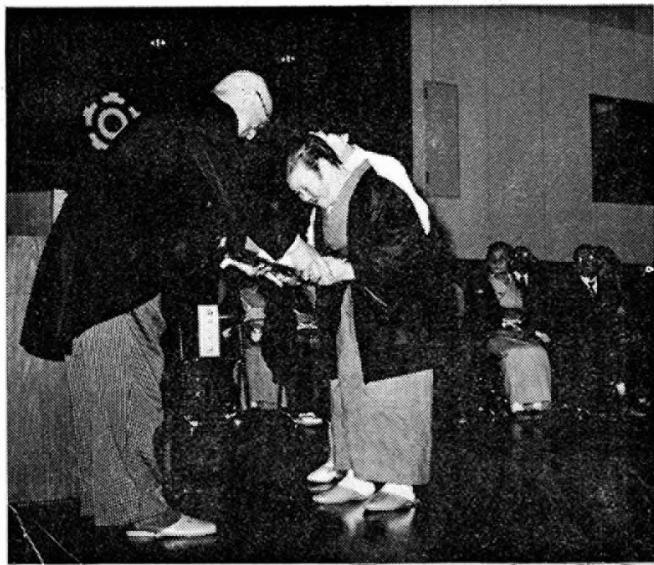
▽シルバーバンク事務所 番号52-2100（役場代表番号）

※シルバーバンク事務所は役場庁舎内の社会福祉協議会に設置されていますので、次のところへ電話してください。

仕事の依頼と登録の申し込み冬期に向い各家庭ではいろいろなっています。例えば草取りの場合一時間三百七十五円ですので、四時間では千五百円です。

があると思いますが、手不足の場合はシルバーバンクを利用してください。仕事の依頼と働きたい方の登録申し込みは、電話で受け付けていますので、次のところへ電話してください。

（その他）清掃、留守番、家事手伝い、薪切り、雪回いなど）



97歳の畠山さんに記念品が贈られました

今年町内で七十歳以上の誕生日を迎えるお年寄りは、千四百六十四人で、昨年より四十五人多くなっています。

九十歳以上の誕生日を迎えたお年寄りは十二人おり、最高齢者は明治十八年生まれの石川常吉さん（北々口）で、九月十八日に九十八回目の誕生日を迎えました。（敬称略）

今年、九十歳以上の誕生日を迎えるお年寄りは次のとおりです。（敬称略）

畠山	リツ（老人ホーム）	九十七歳
小玉	武治（西野）	九十六歳
伊藤	シミ（落合）	九十五歳
工藤	ミヨ（岡本）	九十二歳
一関	サツ（久保）	九十二歳
佐藤	キノ（中村）	九十二歳
石井	ギヅ（寺庭）	九十二歳
一関	金八（久保）	九十二歳
渡辺	マツエ（仲町）	九十二歳
原田	サコ（恋地）	九十二歳
石井	ハル（黒土）	九十二歳

九月八日、広域体育館で行われた敬老式には、今年七十歳以上の誕生日を迎えるお年寄り、九

百七十人が出席しました。式では、今年七十歳を迎えるお年寄りに寿状、七十七歳（喜寿）に紫の座布団、八十歳（傘寿）に木杯と鳩杖、八十八歳（米寿）に木杯、九十歳（卒寿）に朱の座布団が贈られました。また、今年めでたく金婚式を迎える二十組の夫婦には、記念品が贈られました。金婚者のお名前は次のとおりです。（敬称略、順不同）

▽金婚者

清水清一郎・アサ（仲町）
伊藤貞之助・フチエ（西野）
石川謙一郎・キヨ（畠山町）
鳥井儀一・テツ（上樋口上）
猿田助蔵・リノ（上樋口下）
武田勇蔵・マチノ（高崎）
一関鉄三郎・チヨ（久保）
一関喜正・キミ（久保）
佐藤善四郎・キチサ（水沢村）
佐々木吉吉・トキエ（恋地）
小玉久治郎・ヒナ（恋地）
伊藤勇太郎・ツバナ（下山内）
佐藤一雄・チサ（富田）
伊藤清四郎・キヨノ（台御蔵下）
伊藤清治・ウメノ（脇乙）
伊藤六之助・ミツエ（大川三区）
浅野健之助・リハ（大川四区）
島崎徳司・カネ（下郷口）
福松・キクエ（高崎）
館岡

最高齢は石川さんの九八歳

七十歳以上 一、四六四人

九月八日、広域体育館で行われた敬老式には、今年七十歳以上の誕生日を迎えるお年寄り、九百七十人が出席しました。式では、今年七十歳を迎えるお年寄りに寿状、七十七歳（喜寿）に紫の座布団、八十歳（傘寿）に木杯と鳩杖、八十八歳（米寿）に木杯、九十歳（卒寿）に朱の座布団が贈られました。また、今年めでたく金婚式を迎える二十組の夫婦には、記念品が贈られました。金婚者のお名前は次のとおりです。（敬称略、順不同）

御祝儀の嫁と簞笥かつぎ

明治の当時、簞笥かつぎは婚家を出る時、通り（玄関）の土間へおり、主人から「ご苦労さん」と大盃をサシモノで受けます。

盃を受けると、唄を要求するところです。簞笥かつぎの方で主人に、合唄、ダシ唄を要求すれば、誰れか代表して唄います。

御主人の方で唄い終ると、簞笥かつぎが盃に口をつけて唄う。一つ唄うと盃に、また重ねて酒をつぎ、二つめを唄い、唄い終ると盃を飲み干し外へ出ます。

次ぎは長持の番で、先きと同じように盃をかわして一つ唄い、酒を注ぐと口をつけ二つ目を唄い、終ると盃の酒を飲み干し、ほがらかに喉ごいして嫁家を出ます。

途中ほかのお嫁さんと出合うと荷子背負の半分とり替えて来た柳樽のお酒を双方で汲みかわして、簞笥かつぎの唄を互がいに唄つて別れることは礼儀です。

この酒は、嫁家から来るとき取替えて万が一に備え、半分くらい入れて返す事は、今も山間部では実行しているようです。

嫁家に着くと唄を唄つて亭主に簞笥を渡します。このように唄を終つて簞笥かつぎの務めを終ります。

戯か村の著書 (5) 畠山鶴松

(5)

畠山鶴松



仲人の母さん

仲人の父さん

お嫁さん

明治の親方衆の嫁

花だんコンクール

富田老人クラフ
老人ホトム森山莊

に最優秀賞

町内の六十九団体が参加して行われた花だんコンクールの入賞団体が、このほど決まりました。

一般の部最優秀賞は、富田老人クラブが獲得、官公庁・職場の部では、養護老人ホーム森山荘が最優秀賞に輝きました。

入賞団体の表彰は、十一月の産業文化祭ほう賞授与式で行われます。

一般の部最優秀賞は、富田老人クラブが獲得、官公庁・職場の部では、養護老人ホーム森山荘が最優秀賞に輝きました。

【一般の部】

▽努力賞 大川老人クラブ
野田子供会育成会

▽優良賞 下山内老人クラブ
浅見内老人クラブ

この制度は、中小企業者が取引き先企業の倒産により、その影響を受け、中小企業者自らが倒産し、または倒産に至らないまでも、著しい困窮状態に陥ることを防止す

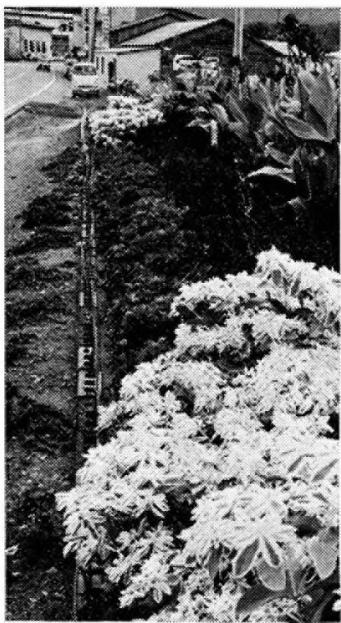
るためには、国が定めた相互共済制の度です。

共済に加入すると、加入者は毎月五千円から五万円（十段階）の掛金を納付し積立てますが、その限度額は二百十萬円となっていました。す。

加入後六ヵ月以降に取引先企業が倒産し、売掛金や債権などの回収が困難となつた場合、積み立てられた掛金総額の十倍に相当する額か

被害額のいづれか少ない額の範囲
内で、無利子、無担保、無保証で共
済金の貸付が受けられます。返済
期間は五年です。

なお、掛金は税法上必要経費(個人
の場合)または損金(法人の場合)
に算入されます。制度の内容申
し込み手続などの問い合わせは、
商工会(☎ 52-3460)が窓口に
なっていますので、お気軽にご
相談ください。



国道沿いに作られた
富田老人クラブの花だん



みごとに咲いた森山莊の花だん

町内で飼養されている肉牛、主として繁殖牛は、全体的に粗飼料の給与量が少ないようと思われます。

イナワラの確保に

伝言板

○ 飼養形態別イナワラの必要量(繁殖牛1頭当たり)				
	粗飼料の給与形態	1日1頭当たり粗飼料給与量	年間必要量	備考
年間舍飼	イナワラと乾草	イナワラ 3kg 乾草 3kg	イナワラ 約 1,100kg 乾草 約 1,100kg	・イナワラの生産量は10a当り 約 550~600kg
	イナワラのみ	イナワラ 5kg	イナワラ 約 1,800kg	・敷料としてイナワラを使用する場合は敷料分を加える 1日1頭当たり 2~2.5kg
夏山冬里方式	イナワラと乾草	イナワラ 3kg 乾草 3kg	イナワラ 600kg 乾草 600kg	・年間舍飼い 年間 730~900kg
	イナワラのみ	イナワラ 5kg	イナワラ 1,000kg	・夏山冬里方式 年間 400~500kg

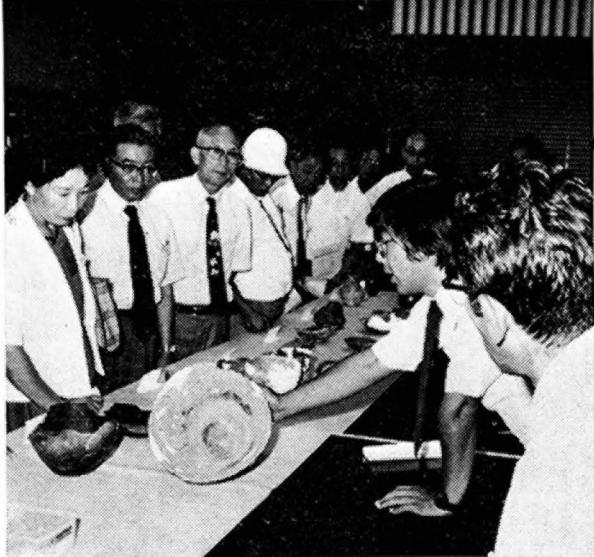
第二十五回五城目町教育振興大会は、九月九日、町民センターを主会場に、保母や教師など町内の教育関係者約二百人が参加して行われ、午後からのサークル活動は参加者に好評でした。

この大会は、教育の総合的発展を期するため、町内の教育関係者が相集い、研究を深めあうとともに、相互の親睦交流を図ろうといふもので、町の主催で毎年開かれています。

参加者は、民話研究家の今村泰子氏(秋田市)の講演を聞いた後、四会場に分かれてサークル活動を行いました。サークル活動は「古代人の遺跡」「水墨画」「弓道」「ペーパークラフト」で、講師には秋田県埋蔵文化財センターの高橋忠彦氏、県美術院会員の白沢恵美子氏(大曲市)、五城目町弓道クラブ、大川小学校職員のみなさんがあたりました。



自然の美しさを表現する「水墨画」



中山遺跡の出土品を観察し古代人の生活などを推理する「古代人の遺跡」



弓道精神の一端にふれてみる「弓道」



紙工作の基礎を学ぶ「ペーパークラフト」

住宅取得控除額一覧

家屋に入居した年月日	控除額	
	住宅ローン控除	定額控除
56年1月1日から57年12月31日まで	(その年中のローン等の返済額の元利合計-30万円)×5% (最高3万円)	17,000円
58年1月1日から58年3月31日まで	(その年中のローン等の返済額の元利合計-30万円)×7% (最高5万円)	17,000円
58年4月1日から59年12月31日まで	(その年中のローン等の返済額の元利合計-30万円)×18% (最高15万円)	

昭和五十八年度の税制改正により、マイホームを取得したときの住宅取得控除が変わりました。住宅取得控除額は、家屋に入居した年月日により、次の表のとおりとなります。

詳しいことは、税務相談室(電
話番号: 45-3311-1101)におたずねください。

住宅取得控除額が
変わりました

国
税
だ
よ
り

カメラレポート



松鶴会に知事から表彰状

優良老人クラブとして

9月14日、秋田市・県民会館で行われた県敬老式で、西野老人クラブ松鶴会が、優良老人クラブとして表彰されました。

この日表彰されたのは、老人福祉の推進に指導的役割を果した福祉功績者23人と優良老人クラブ14団体。式典では、松鶴会の小熊順一さんが、14団体を代表して、佐々木知事から表彰状を受けました。



道路のクリーンアップを行う松鶴会のみなさん



美奈子さんと副賞の時計

美奈子さん作文を朗読

「町のかじ屋さん」が最優秀賞

五城目小学校（5年）の渡辺美奈子さんが、8月29日、秋田市・県民会館で行われた県の記念日の式典で、作文を朗読しました。

これは、県が募集した作文コンクールで、渡辺さんの作文「町のかじ屋さん」が最優秀賞に輝き、今回の式典での発表となつたのです。

(広報7月15日号の広報文芸に掲載した「町のかじやさん」は、この作文を短かく縮めたものです。)

お知らせ

三種混合予防接種

百日咳、破傷風）予防接種が、次の日程で行われますので、対象になっているお子さんは必ず受けるようにしてください。二回目は十一月上旬に行います。

▽募集作品

- ①町内の観光地、観光行事など四季折々のカラー写真（キャビネット）。

②一人で何枚でも応募できます。

③カラースライド（35ミリ以上）の作品も受け付けます。

④入賞者の版権は主催者のものとなります。

応募方法
写真の裏には、次の事項を記載してください。

①住所 ②氏名 ③年齢
④職業 ⑤題 ⑥撮影場所
▽締め切り 10月25日
▽作品の送り先・問い合わせ先
役場商工観光課

体育の日 体力テストを行います

昭和55年9月1日から昭和56年8月31日までの出生者
昭和54年9月1日から昭和55年8月31日までの出生者で1回接種した者または未接種者

▽日時 10月10日 午前9時半～午後4時

ストが行われます。このテストはだれでも受けることができますので、自分の体力を知り、健康の保持増進に役立ててください。

体育館・プール無料開放

午前9時半～午後4時

露
10月9日

観光写真コンクール
何枚でも応募できます

1983 · 10 · 1

生涯教育実施条例

生涯教育奨励員は、生涯教育の推進と学習活動の充実のために町が委嘱した方たちです。現在、町内には二十人の生涯教育奨励員があり、学習グループの育成、学習活動の世話や相談などを行っています。

家庭教育學級
中村清次郎



昭和四十六年、私が幼稚園長を拝命した時は、幼稚園教育が、大きめに注目され、重要な役割を果すことを実感して来た。

じた

幼稚園の教育は、親の学習から始まると言われている。保護者会のゆりかご会に計って、園児を持つ母親を対象に、家庭教育学級を計画し、公民館の指導を受けた。時あたかも公民館でも家庭教育学級設置を指導していたので、好都合であった。公民館とタイアップしてまもなく「ゆりかご家庭教育学級」が誕生した。参加したお母さん



私の所属している五城目婦人会では、十二の学習グループがあります

句、書道と幅が広く、趣味のものでは、らく焼き、手芸、園芸、おどり、家庭生活にすぐ役立つ料理に至るまでいろいろな学習会があります。行政とのかかわりを持たなければならぬ婦人会ですが、同時に会員の学習意欲も盛んで、月に一度はからず学習会を持っています。

一例を上げると、らく焼きの学習では、五城目町を象徴する森山とスズ虫をアレンジした土鉢を制作しました。学級生が苦心をしてカタを作り、焼き上げた土鉢は、さわやかな鈴の音と共に五城目町のおみやげ品として、どこに出してもはずかしくない作品です。こんなち密な学習もしています。

また、料理学習では、メニューを増やすばかりでなく、学習者の意志の疎通を計りながら、町の人ぐらし老人を訪問し、さびしさを一瞬でも忘れていただければ手造りの料理を味わつてもらうなど、ボランティア活動もしています。

私は会員でありますので、世話を人として学習活動がしやすいように、縁の下の力になりたいと思つています。

次にもう一つ紹介したいものに親子読書会があります。会員数二十数名ですが、親の方が主に活動しています。課題図書をきめ、読後感を話し合い、作者の考えを模索しながら会を進めています。読書の好きな人、時間がなくてなかなか読めない人、いろいろですが、この学習会があるから本を読む機会に恵まれた人も多いようです。このような仕事に励むことが私の生きがいです。

実した学習グループに成長している。生涯教育とはこれである。

いろいろな

泉谷弘子

私は会員でもありますので、世話人として学習活動がしやすいように、縁の下の力になりたいと思つています。

次にもう一つ紹介したいものに親子読書会があります。会員数二十数名ですが、親の方が主に活動しています。課題図書をきめ、読後感を話し合い、作者の考え方を探しながら会を進めています。読書の好きな人、時間がなくてなかなか読めない人、いろいろですが、この学習会があるから本を読む機会に恵まれた人も多いようです。このような仕事に励むことが私の生きがいです。



広域体育館で練習に励む日本女子体育大学フエンシング部員



9月11日 中央交通退職者のつどい(53人)
総会・赤倉山荘

9月11日～16日 日本女子体育大学フェンシング
部(6人)

合宿・町民センター、広域体
育館

9月13日 井川町教育学級(13人)
視察・役場庁舎

9月15日 居合道東北大会
会場: 広域体育館

9月16日 十和田高校バスケット部(20人)
練習: 広域体育館

上小阿仁営林署(29人)
視察: 役場庁舎

角館町上水道運営委員(11人)
視察: 役場庁舎

9月18日 秋田市土崎愛染婦人会(35人)
研修: 赤倉山荘

9月21日 八竜町役場衛生婦人部(23人)
視察・研修: 役場庁舎、赤倉
山荘

